

平成27年度 青果物輸出特別支援事業(平成28年度実施)に係る海外フロンティア市場販売
促進の支援報告書

平成28年10月13日

農林水産省

生産局長 殿

全国農業協同組合連合会

営農販売企画部

輸出推進課

平成27年度補正における青果物輸出特別支援事業に係る海外フロンティア
市場販売促進活動について、下記のとおり報告いたします。

対象国・地域 : EU(イギリス)

実施期間 : 平成28年 10月8日～ 10月9日

(フェアに係る出張 : 平成28年 10月7日～ 10月12日)



「TKトレーディングJA全農フェア」

1. 『TKトレーディングJA全農フェア』について

(1)期間 :平成28年10月8日(土)～10月9日(日)

(2)場所 :イギリス ロンドン TKトレーディング 特設会場

(3)出席者 :TKトレーディング 河本社長
 :TKトレーディング 野末課長、澁谷
 :TKトレーディング 本会 営農販売企画部 輸出推進課

(4)内容 :
 イギリス・ロンドンで、青果物の販促企画として「JA全農フェア」を実施することにより、日本産農産物のPR、販売拡大に取り組んだ。
 TKトレーディング直営店に特設売り場を設置し、10月8日(土)9:30～16:00、10月9日(日)10:00～16:00の期間に青果物などを陳列してPRした。

(5)販売青果物(野菜・果実)
 品目詳細は、表①を参照



表① 青果物(野菜・果実)

番号	商品名	産地	規格	ケース 入り数	ケース 重量kg	数量
1	サン津軽	青森	特A	32	10kg	1
2	白菜	長野	6玉	6	15kg	1
3	長ねぎ	大分/熊本	2L,L 3本束	10	3kg	2
4	かぼちゃ	北海道	7玉	7	10kg	1
5	こねぎ(万能)	福岡	100g	30	3kg	1
6	れんこん	佐賀	2L,L	1	4kg	1
7	みょうが	高知	50g	40	2kg	1
8	ながいも	北海道、青森	A3L	9~10	10kg	1
9	洗いごぼう(土無し)	鹿児島、熊本	4L~2L	10	2kg	2
10	甘藷(なると金時)	徳島	L	18	5kg	2
11	甘藷	宮崎、熊本、鹿児島	M	22	5kg	2
12	にら	大分	100g	50	5kg	1
13	大葉	大分	100g	20	2kg	1
14	水菜	福岡	150g	20	3kg	1
15	小松菜	福岡	200g	20	4kg	1
16	春菊	福岡	150g	25	3.75kg	1
17	長なす	熊本	L 33本	1	4kg	1
18	キャベツ	熊本	L	8	10kg	2
19	大根	熊本	AL	10	10kg	5
20	きゅうり	福岡	AL	30	5kg	2
21	ゴーヤー	大分	2L	12	3kg	2
22	ピオーネ	岡山	5kg(7-11房)		5kg	1

2. TKトレーディングとの打ち合わせ（着荷状況確認、フェア準備等）

(1)日時 :平成28年10月8日(土) 10:00～12:00

(2)場所 :イギリス ロンドン TKトレーディング 会議室

(3)内容 :

TKトレーディングの会議室で、河本社長と輸出商品の着荷状況、今回のフェア内容を確認し、輸出の拡大に向けて打ち合わせをおこなった。打ち合わせの詳細は以下のとおり。

ア. 長なす、ほうれん草、春菊の一部にダメージ品があった。全体的にも空輸時の冷気に触れたことが原因か。

イ. 今回のフェアでは日本産青果物を味わってもらうため、欧風カレーや天丼、焼きそばを販売するほか、有名日本食シェフが日本産米を使った寿司の実演販売を行う予定。

ウ. 青果物と一緒に販売している日本産米については軌道に乗り目標に向けて毎月着実に販売している。今後は、英国に限らず、ドイツやフランスといった大陸に向けて日本の青果物と米をセットにした営業で進出したい考え。

エ. 日本産青果物を中心にした全農フェアは、開催回数を増やした結果、お客様から認知・定着されつつある。次回は11月、12月、1月を予定。



TKトレーディング河本社長との準備打ち合わせ、青果物の商談

3. TKトレーディング特設会場での「JA全農フェア」実施

(1) 期間 : 平成28年10月8日(土) 9:30～16:00(本会職員対応)
平成28年10月9日(日) 10:00～16:00(本会職員対応)

(2) 場所 : イギリス ロンドン TKトレーディング特設会場

(3) 内容 :

フェア開催両日とも晴天に恵まれたこと、また会場付近にある日本人学校の休日授業があり、子供を送迎した後に見えられたお客様で会場内は常時賑わいを見せ、販売も好調であった。

日本の青果物は時期的に鍋物に使う「白菜」や「春菊」、「しめじ」など販売は好調であった。

また、日本産青果物を使用した欧風カレー、天丼、焼きそばは、その場で食べることもでき、家族連れを中心に人気を博した。

なお、フェアを開催するにあたり、事前広告として、現地日本人向け週刊情報誌「ジャーニー」に「JA全農フェア」の宣伝を掲載するほか、TKトレーディングの自社HPにも告知を載せるなどして、フェア開催の周知を図った。また、会場には販促用「のぼり」、「シール」、「ポスター」を掲示、PRした。



本会職員によるお客様への商品説明、PR



野菜、果実を選定されるお客様



熊本・長崎「アールスメロン」¥51.23/個



青森「りんご(サンふじ)」¥4.84/個



鹿児島「大根」¥4.99/本



大分「白菜」¥2.49/個



北海道「ながいも」¥2.27/本



鹿児島「かぼちゃ」¥3.99/個



佐賀「れんこん」¥11.74/kg



愛知「大葉」¥1.56/パック



徳島「甘藷(なると金時)」¥17.63/kg



福岡「きゅうり」¥1.95/パック



熊本「洗いごぼう」¥5.99/パック



大阪「春菊」¥3.99/パック



日本食材を使用したお惣菜コーナー



「みそうどん£12.00」「天丼£12.00」「欧風カレー£12.00」「松花堂弁当£20.00」

4. 所感

今回の英国ロンドンで実施した「JA全農フェア」は、両日とも晴天に恵まれ、日本人を中心に多くのお客様で賑わった。

英国TKトレーディング社の企画・協力により、日本の青果物を使用した料理提供で、実際に味わってもらうことで、総合的な日本食材の訴求を図り、販売効果をより高めることができた。

来場者の多くは在留邦人が中心であり、食への関心が高いお客様が多く、野菜や果実、米など日本食材の継続的な購入を望む声があった。特に大根についてはお客様から「日本産はやはり現地のものとは違う」といったお声も聞かれ、日本産青果物への評価は高かった。

一方で、今回フェア用に空輸した「甘藷」、「白菜」の一部に品質劣化が見られた。輸送時の一時的な低温が劣化を招いたものと想定されるが、原因追究により今後の物流改善を図ることとしたい。

フェア全般を通してお客様と接することで、着実に英国・ロンドンにおいて日本産農産物が定着しつつあると実感することができた。ただし、お客様の多くは現地駐在の日本人であることから、今後はローカルに対しても普及拡大が必要であると感じた。

5. フェアの成果及び今後の進め方

(1) フェアの成果

○フェア開催により現地での日本産青果物の認知度向上、販売拡大に寄与することができた。

○また、物流面での課題を把握し、今後の改善を図る機会を得ることができた。

(2) 今後の進め方（「全農フェア」の開催）

○顧客が希望する旬の青果物等の出荷可能な時期に、「JA全農フェア」を計画し、さらなる日本産農産物の普及を図る。

○TKトレーディングの加工品の要請をふまえ、青森産「りんごジュース」の輸出に向けた物流等の検討を行う。